

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	保険医療課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援				
分野別方針	(6) 地域医療の充実		実施計画事業	1) 地域医療連携推進事業 (No.7)				
予算等事業名	救急医療事業							
目的	神奈川県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する施策を推進する協議に参画し、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題と施策の推進に取り組んでいる。							
内容	一次救急事業「昼間」(大磯・二宮・中郡医師会との協定による在宅当番医制)・「夜間」(大磯・二宮・中郡医師会・東海大学大磯病院と協定)及び二次救急事業(平塚・大磯・二宮)を実施し救急医療の充実を図る。							
根拠法令・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	一時救急事業、二次救急事業を委託し町民の救急医療の確保を行う事ができた。				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	在宅当番医事業・夜間一次救急事業及び二次救急医療対策事業・ドクターヘリ事業				
前期(27年度)目標値			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】		
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	それぞれの事業で広域(平塚・大磯・二宮)で行われている事業、中郡医師会(大磯・二宮)の事業、県の事業のなかで行われており二宮町の指標として数値で表せない。	

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		13,847	13,688				
財源内訳	一般財源	13,847	13,688				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 町民の休日、夜間救急医療機関確保のため必要。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 町民の休日、夜間救急医療機関確保のため必要。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 平成24年度では町民の利用者休日912人二次救急では、834名が利用されているため十分な成果が出	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	C
	【説明】 医師会、病院への委託事業になるため費用をかけずに行うのは、無理である。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町民が休日、夜間怪我や急病により救急医療を必要とする際の医療機関確保により救急医療の提供を行う事ができた。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	町民の休日、夜間救急医療機関確保のため引き続き必要。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	医師会、病院等の全面的協力が必要。		
今後の方向性	連絡を密にした連携をしながら現状維持で行う。		